



# 目黒南中だより

令和7年度 第9号

令和8年1月8日発行  
目黒区立目黒南中学校

【教育目標】 自立 協創 信頼



目黒南中学校ホームページ

## 「午年」新しい年のはじまり ～情熱と行動力～

校長 金子弘樹

令和8年、2026年を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

今年の干支は丙午（ひのえうま）。「丙午」の「丙」は陽の火を表し、「午」は真昼の火を意味し、非常に強い「火」のエネルギーをもつ年。また、昇りゆく太陽、情熱、行動力、停滞を打破する力、物事が大きく動く年と言われています。（AIによる）

今年の一年が、皆さんにとってエネルギッシュな一年、情熱をもち行動する一年になることを願っています。

「今年、岩手県出身の大谷翔平選手がMVPに輝き、日本国内の野球界だけでなくスポーツ界に大きな影響をもたらしてくれました。大谷選手のように世界で活躍する選手が今大会に出場する選手の中から多く出ることに期待を寄せています。」これは全国大会の開会式で述べられた選手宣誓の一部です。皆さんは何の競技だか分かりますか。これは第104回全国高等学校サッカー選手権大会開会式で選手宣誓をした岩手県代表の専大北上の主将の言葉の一部です。この選手宣誓ですが、競技の垣根を越えて同県出身のメジャーリーグで活躍する大谷選手の名前を出したことが話題になりました。私もこの選手宣誓を国立競技場で聞き、とても新鮮で素直な心の表現だと受け止めていました。

また、全国高校ラグビー大会開会式の選手宣誓には、「分断や争いが起きるこの時代に、私たちがノーサイドの精神を体現する意義は大きいはずです。」という兵庫県代表の関西学院の主将の言葉にもあるように、これらの言葉はグローバル社会を生き抜くこれからの世代にとって必要な、そして大切な考え方なのではないかと思いました。

これらの競技に取り組む姿を見ていると熱を感じます。ただ、今あなたは情熱をもって取り組むことはあるか？と聞かれて、あるという人は少ないかもしれません。情熱を意識したことがない、気付いていない人もいるでしょう。でも、学習している人、部活動や習い事に取り組んでいる人などにも情熱の種があります。その情熱の種に火を付けてみませんか。最初は「やらされている感」が強いかもしれませんが、行動してみませんか。疑問に思ったことについて考え、自己調整しながら新年の抱負や目標に向かって行動してみませんか。何かに情熱をもち、行動する一年に！

